



今週のトピック – 2017年1月9日

グローバルな経済成長の加速に追いついていない債券市場

債券の実質利回りは、勢いを増すグローバルな経済活動に追いついておらず、経済成長妨げることなく上昇する余地があるとみている

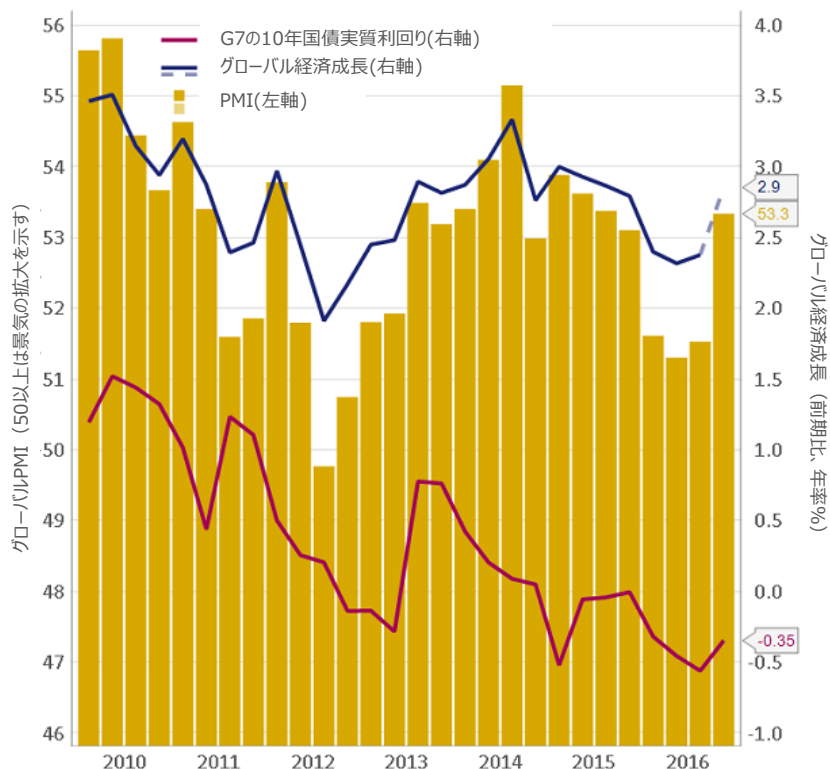


デビッド・ライリー

パートナー兼クレジット戦略ヘッド

グローバルGDPの約90%をカバーするグローバル購買担当者景気指数 (PMI) は、12月に53.4まで上昇しましたが、これは13ヶ月ぶりの高水準となります。2016年10-12月期の平均PMIから、4-6月期には2.3%だったグローバルな経済成長が3% (前期比、年率) まで上昇したということが示唆されています。しかし、同期間でのG7の単純平均の10年国債の実質利回りの上昇は20bpsに留まっており、マイナスのままです。PMIにおける新規受注の指標は、2017年の経済成長は良好な状態でスタートすることを示しています。そうしたことから、グローバル経済成長を妨げることなく、国債の実質利回りが50bpsさらに上昇する余地があると考えています。

グローバル経済成長の伸びに追いついていない債券の利回り



出所: Macrobond; IHS Market ; BlueBay; 2016年12月

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド
関東財務局長 (金商) 第1029号

加入協会: 一般社団法人日本投資顧問業協会

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、資料作成時点 (2017年1月10日) のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社による書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途「契約締結前交付書面」等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分にお読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。